

2020年8月31日  
廃棄物資源循環学会

プラスチック資源循環戦略実現に向けたバイオマスプラスチック・再生材利用の最新状況  
～バイオマスプラスチックの導入増に向けて（第二回）～

プラスチック資源循環戦略が省庁を横断して策定された。その中でバイオマスプラスチック、再生利用のマイルストーンが設定された。今後、戦略にそったアクションをしていく中で、バイオマスプラスチックの現状と開発状況ならびに再生材の利用について理解することが重要である。

そこで、当学会ではこれを一つのタイミングとして、従来の3Rに加えて「Renewable（再生可能）」をキーワードに各ステークホルダーによるセミナーを複数回にわたり開催する。

第二回となる今回は、生物由来の有機性資源から製造されるプラスチック（非生分解性）にスポットを当て、資源循環に関する評価事例の紹介ならびにバイオマスプラスチックの原料、製品の特性や開発状況について情報提供を行ってもらい、導入増について議論を交わす。

主催：廃棄物資源循環学会 後援：環境省（予定）

日時：2020年10月23日（金） 13時30分（受付開始：13時10分）

場所：WEB開催

参加費：（会員）5,000円、（非会員）12,000円、（自治体職員・学生）3,000円

※申込時に正会員（年会費9000円）に加入いただいた方は、今回の参加費は無料となります。

13時30分～13時35分	開会挨拶 廃棄物資源循環学会 会長 吉岡 敏明
13時35分～14時05分	C4 化成品製造技術の開発と今後の展開について (株)ダイセル 新井 隆氏
14時05分～14時35分	循環型社会の形成に貢献するバイオエンジニアリングプラスチック 三菱ケミカル(株) 佐野 浩氏
14時35分～14時45分	休憩
14時45分～15時15分	バイオマスプラスチック包装材やフィルム材について（仮題） 大日本印刷(株) 柴田 あゆみ氏
15時15分～16時05分	炭素好循環化とバイオマスプラスチック 東北大学 福島 康裕氏
16時05分～16時55分	パネルディスカッション コーディネータ 吉岡会長
16時55分～17時00分	閉会挨拶 廃棄物資源循環学会 企画運営委員長 秩父 薫雅

以上